

社会資本総合整備計画

安全・安心にらせるまちづくり
～街路整備による通学路の安全確保～
(防災・安全)

(山梨県)

令和7年1月

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和07年01月08日

計画の名称	40 安全・安心にくらせるまちづくり～街路整備による通学路の安全確保～（防災・安全）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	山梨県														
計画の目標	街路整備により幅員3m以上の歩道を両側に整備することにより通勤、通学、高齢者等が安全・安心に利用できる道路環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,600	A	1,600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5	R7	R9
1	通学路における通学路交通安全プログラムに基づいた合同点検を受け、危険と位置付けられた箇所に対策を実施し、交通環境の改善を図る。 通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を33%向上させる。 (通学路安全対策率) = (対象事業箇所の通学路安全対策済み延長) / (対象事業箇所の延長) × 100 (%)	0%	0%	33%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	山梨県	直接	山梨県	S街路	改築	（都）大手二丁目浅原橋 線（緑橋工区）	道路拡幅 L=172m	甲府市	■	■	■	■	■	1,100	2.5	－		
	A01-002	街路	一般	山梨県	直接	山梨県	S街路	改築	（都）塩山駅下於曽線ほ か1路線	バイパス L=840m	甲州市				■	■	■	500	1.6	－	
												小計							1,600		
												合計							1,600		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	23				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	23				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	17				
翌年度繰越額 (f)	6				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	40 安全・安心にらせるまちづくり～街路整備による通学路の安全確保～ (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和9年度 (5年間)	交付対象	山梨県



(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	40 安全・安心にさせるまちづくり～街路整備による通学路の安全確保～ (防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和9年度 (5年間)	交付対象	山梨県

A01-002 (都) 塩山駅下於曽線ほか1路線
バイパス L=840m